家庭

春の服飾座談會 四
女ものに劣らない男ものゝ流行

青山　今度は男物に就いて願ひませう、男物には女物ほど著るしい流行はないのぢやありませんか

稲葉　いや、ずい分ありますよ去年と一昨年とは丸切りちがひましたね

工藤　近年は大がひサックコートの様ですが

吉川　一昨年の夏服は小さな久留米絣見たいなチヨッキに黒の上衣、白無地のヅボンといつた様なのが多かつたが、去年はチヨツキ無しの上下揃ひのが流行りました、ズボンも一昨年迄は下ひろがりのダブ／＼だつたのが去年から上と眞直ぐらゐになつて來ましたね

工藤　今年は衿が長くなつて第一ボタンをぐつとさげて第二ボタンとの間が短くなりました、肩もペンクロフトと撫で肩の間を行つてるやうです

島田　で第一ボタンはとめずに第二ボタンだけで腰をきゆつと締めるといふ風に

吉川　一番いけない事は奥さん方の中に旦那さんの洋服の始末の悪い方が多いことです、チヤンとブラシをかけて洋服箪笥にしまへばいゝのに、洋服箪笥を持つてる家なんか殆ど無いのだから、あれではどんないゝ洋服も台なしですね

青山　一體男が女の服装に關心する程、女は男の服装に關心を持つてゐるでせうか？

稲葉　恐らく零口位ね

美川　いつかさても青つぽいソフトを冠つた人を見た時ほんとに可笑しいと思ひましたわ、丸ビル邊で若い方が紺の背廣に地味なネクタイしたのはいゝと思ひました

工藤　だが紺のサックコートは似合ふ人と似はない人があります

徳永　やはり頭から足の先までシヤンとした方でございませんとね

神島　其處へ行くと茶が一番無難ぢやございませんか知ら

稲葉　茶色としては茶が一番厭いから、呉服屋邊で宣傳した故爲もありませう

淺枝　古くなると何でも茶になるからナ、茶色は痩せた人にはいゝが肥つた人にはだめです

大野　吉川さんの召してゐる和服はどこでお求めになりましたか

吉川　みんな大連でさがしました

大野　角帯はいゝものですね

吉川　當地にはちつともいゝものがありません……目には立ちませんが男の和装は婦人物よりなほ難しいものです

淺枝　ところで滿洲へ來ると皆目立つた風をしなくなるやうだが

大野　いや非常に窮屈ですね、大都會になると服装でもピンから切りまであるから、一寸位變つた風をしても一向目立たぬが、こちらでは少しでも變つてゐるとヂロ／＼見られて實に不愉快です。でどうしても春はスプリングコートでなければいけないといふやうになります。そこへ行くと上海邊は氣樂ですね。

稲葉　人絹はこの頃どんなですか

徳永　一頃は大分見受けましたが此頃大分すたれたやうです

吉川　この頃は又昔の濁縮緬なんかが出て來たやうですナ

徳永　全く。この頃又山繭だの風通だのが出初めましたが、あれなど私のごく小さい時分に流行つたものでございました。

青山　お話は盡きないやうですがだいぶ時間も遅くなりましたから、このいらで打切りたいと思ひます、結構なお話を拝聴させて頂きましてまことに有難う御座いました（終）

合萌詠草（二）
滿洲短歌會四月歌會

光あれもつと光あれとゲーテーが呼びし光を吾も求むる　新島 藤一

我れがひ湛たる水の心もて世の人みなに對へむと思ふ　中澤

これの世に生きたきれがひ一すぢに諸草萌ゆる時に逝き給ふ　河上知風草

君たびし京の七産の八つ橋に茶をすすりつつ時わすれたり　近藤 銀子

追ひつきて恨む子どものゴム靴の泥をふきつつものを云ひにける　佐藤鐵之助

ここに住む身となり乍ら暁の目覺めて旅の假寝をしぞ思ふ　御室 茂夫

職業婦人オンパレード
◇滿鐵のタイピスト◇ (15)
プールが出來て目の廻る忙しさ
「全くたまりませんワ」と彼女達は嘆息する

シインとした長い廊下の行詰りに「××部××課淨書係」と誇るされた重い扉をそつと押す、中に又一重、今度はガラス張りの高さ一間ほどの中しきり、内部は間斷無いキイの騒音、プラテンのベルの響き、時折ひそやかなペーパーの音、たつた今通りぬけて來た大廊下の靜寂に引かへて此室はまるで戰場である、西側の窓から射す明るい午後の光線を逆に、黒い角線の一方向に副ふて

…斜に並べた約六十臺の…

邦文タイプライター、臺は皆揃ひの改造新CL機「左後から來る光線が一番いゝとされてゐますから」一人が説明する、お下髪の、束髪の、洋装の、上つ張りの彼女等六十のタイピスト、彼女等の眼は原稿臺の上から文字盤へと急速に往復し、彼女等の手は殆ど機械的にキイを叩き、プラテンを操る「一分間に三十字位のものでせう半紙半枚位ので一日に二十二三枚位打つのが普通です、何しろ二千字以上あるから捜し出して打つのですからとても英文のやうには參りません」片隅につまれた夥しいカーボンの山が彼女等の仕事の繁忙を語つてゐる

…各課に一人か二人位宛…

「昨年の職制改正後このプールが出來ました、それまでは各課に配屬されてその方の仕事だけをしてゐましたけれど、プールでは誰彼の差別なしに本社全體から集つて來た原稿をみんなで公平に分けてやつてゐます、エゝ勿論能率増進の策として設けられたのです」と一人のタイピストが辯してゐた

上役の指名による數名のタイピストが出來上つた文書を嚴密に檢査する、誤字、脱字から字くばり、濃淡まで一々記入されてこれが直接彼等のサラリーに影響して來る

…採點法のため

一寸耳にはさんだ所によれば此處には採點法といふものが適用されてゐる、尤も上役間にはこの名稱が通用されてるかどうか不明だがのだ「私達にはからだに無理してまで働かされるやうな事はありませんでしたが

…にどうしても…

無理を押すやうになります。それに各課別になつてゐると頼む方でも自然遠慮するのですが、この頃ではどうかすると御法度になつてる筈の私文書まで入つてゐたりするんですもの、全くたまりませんわ」彼女等は殆ど全部女學校出身であるが半年の養成期間を終へると日給一圓二十錢、段々昇給して先づ一圓五十錢止まり、他に毎月十圓の宿舍料と期々には約三十日分の賞與が貰へる。年齢は十八歳から二十五六迄。稀にはミセスもあるが仕事が忙しいので二年と續く人は多くないらしい「自治會といふのが出來ました、プールが出來て集團の力といふものがわかつてから自然發生的に生れたのです。

…婦人協會とも聯絡をとつて…

ゐますがお互の向上と利益の擁護のために努力してゐます。大分蝕まれてもゐますがでも多少の實績は上つてゐます」部屋の改善と、午前午後各二十分の休憩と、午後の休憩時間に甘い紅茶に咽喉を濕すことゝ、彼女等の自覺と協力とが既にこれ丈けの收穫を克ち得たことを、同志等よ共に悦ばうではありませんか。

アルミの鍋で煮たものは何故おいしいか

最近米國のアルミニユーム工業の關係者が數百の米國人主婦諸君に「アルミニユームの臺所道具は何故好きか」と質問をしたところが結局次のやうな三つの答を得た

一、輕くて取扱ひが便利
二、光つてゐてきれいである
三、料理がおいしくできる

此の三つの中で三番目の理由が鍋の條件として最も重大な要素であつて、アルミニユームの鍋が今日の如く普及した理由もそのためであると思はれる、アルミニユームの鍋で煮たものがおいしいといふのはアルミニユームが熱の良導體であるからで、卽ちよく煮えるといふことが食物を美味しくする所以なのである

春先の化粧直し

これから氣がだん／＼暖かになつて來ると皮膚に脂肪が浮き易くなりますがそのために折角つけた白粉も汚らしく剝げて來ます、それでこれからの外出には是非脂取紙が必要になりますが皮脂のために白粉の浮いた場合には脂取紙で靜かにおさへ、あとを紙白粉なりコンパクトなりで直せば簡單に化粧直しが出來ます

相談

◇總萬事相談　◇用紙ハガキ　◇相談係宛

眼矯正法

近眼矯正法御質問の市内KO生へ告ぐ、小生は輕度の近眼で眼鏡を十數年間用ひてゐましたが最近「整調體育法」によつて眼鏡不用の程度まで矯正した經驗があります御小學校より眼鏡を用ひ中學校入學後も依然として眼鏡を用ひてゐた娘の眼も完全に矯正されました眞面目なる御質問でしたら御相談に應じます（大連第一中學校教諭　山本力）

言頭街

大連の住宅はたとへ日中でもドアの鍵を堅く鎖してゐるのが多い▲ナイトラッチといふのは元來夜間に用ひられるところからナイトの語が冠せられてゐるのだと思ふが大連では日中でもこれが用ひられナイトラッチはデータイムラッチになつてゐる▲大連の家庭人をして斯の如く警戒を嚴重にせしめてゐる所以のものは要するにいろ／＼の不安から完全に擁護されてゐないためであつて文化を誇る大連市としてこればかりは餘り自慢にはならない▲元來他家を訪問する者は物貰ひであらうと行商人であらうと無斷でドアを開けることは許されない筈であるが▲大連にはベルも鳴らさずノックもせずいきなりドアを引きあける者が非常に多い、曰く日支行商人、曰くボロ買、曰く飯進上、そして彼等はドアを引つ張つて見て鍵があいて居ればノコ／＼入つて來るし、鎖されて居ればそのまゝだまつて歸つて行く▲家庭人から見てこれ位危險な存在はない▲こうした點の改善も我々の生活改善の項目中に加へたいものだ

新刊紹介

▲戰友（四月號）價十錢　東京帝國在郷軍人會本部
▲經營と經濟（四月號）價五十錢　京都帝大内京都經營學會發行
▲國民法律（四月號）價十五錢　東京芝二本榎國民法律社

日ノ丸號ノユクヘ（卅五）　次朗

ソノヨル、シマノドジンガミンナアツマツテクマヲゴチサウニオマツリサワギヲシタ

ヨルデモアカルイノデヒトノカホガヨクミエルガフシギニトシヨリハ一人モヰナイ

シマノ人ハミンナカワノキモノデキレノキモノヲキテヰルモノハ一人モヰナカツタ

市民の戸別割負擔 一割六分輕くなる
昨年より十萬圓減額

過般の市會で決定された六年度の大連市戸別割は賦課人員三萬三千人、賦課額五十四萬一千四百四十九圓で市役所財務課において鋭意等級割當その他立案中であつたがいよ〳〵成案を得たので來る十七日ごろ參事會を招集し議案として附議する事になつた、五年度に比し總額において十萬十五圓の減額で擔税者は一割六分の輕減になつてゐる而して内容に於ては本年度から施行された調査内規に基き一般官吏並に會社、銀行員は俸給賞與その他加算により稍增額され浮沈常なき商人に減額となり殊に支那人方面は銀貨暴落を考慮に容れ多少輕減された形になつてゐるさ

新往診料金
大連醫院で實施
寢臺車も五十錢値下

値下げされた大連醫院の往診料、手術料其の他は既報の如くそれ〴〵新料金を決定されたが、手術料、レントゲン其の他の新料金は十五日より實施されることゝなつた、なほ往診料の値下料金は既に十日から實施されてゐる、實施の新往診料金左の如くである
▲醫長五圓▲副醫長、醫長心得四圓▲醫員三圓▲助産婦一圓
なほ寢臺車料金も五十錢下げられ二圓五十錢となつた

寶石隱匿を發見さる
安東で久留米絣組合長らが

久留米市久留米絣同業組合長大内傳太郎氏一行四名は滿洲視察の歸途十四日午前十一時五十五分發南行の列車にて安東を通過せんとしたが身體内又は手提、袋に翡翠寶石類數十點を隱匿してゐるのを税關吏に發見されて下車を命ぜられ目下取調べ中である【安東電話】

二萬人を突破
埠頭見學者

大連名所の一つに數へられる大連港を解說し「大連港に就いて」の說明を受けた昭和五年中の團體さ個人數が當地埠頭案内係りで十四日作成された、その頭數は正に二萬を突破して不景氣時ながら前年度の記錄を破つてゐる、今その内譯をみると内地よりの分一萬二百九十八名、朝鮮より三千七十六名滿洲各地より六千五百八十三名、支那及歐米各國より千二百二十五名、計團體六百廿二組、人員の數二萬一千百八十二名、これを前年に比ぶれば内地は一千六百九十四名の減少してゐるに反し朝鮮七名

高松宮兩殿下
米陸軍大學を御見學

【ニューヨーク十三日發】高松宮同妃兩殿下は十三日ウエストポイント陸軍大學の御招待でアメリカ巡洋艦エヴアンス號に御便乘同大學を御訪問御見學遊ばされた禮拜堂では特に殿下の御希望でドヴオルヂヤックスのユーモレスクをオルガンにて演奏申上げ午後は學生が御歡迎のため行進を行つた

代時ドーピス
大阪から大連へ飛行機新婚旅行
乾機關士の新夫人やす子さんのうれしい思ひ出話

大阪、大連間のエア、ラインチ六百キロの長距離新婚飛行の新記錄を作つて去る十日午後無事周水子飛行場に到着した日本航空大連飛行場詰機關士乾信明氏（三七）夫妻の新らしい愛の巣を敷德街一丁目九六番地に訪れる。無造作な七三の束髮に派出なプリユー、茶の大柄な錦紗を纏れた新夫人やす子さん（二一）は初々しい、しかしハキ〳〵した物腰で記者に語られる

×

大連はいゝ所だと聞いてゐましたけれど、ずい分埃のひどい所ですのね……私共が參りました日は幸にお天氣でようございました、九日の朝大阪を立つて、福岡まで可なりゆれました、エラ〳〵と機がゆれてグッと下に下る時なんかおつこちるので

はないかとヒヤ〳〵しました、一朝鮮の上をとぶ時はきれいな大分高い所をさんだのでせう、下を覗くと眞白な綿の樣なものがフワ〳〵と後へさんで、鴨綠江あたりでは少しゆれましたけれど全で搖籃にでもゆられてゐる樣な氣持で大連近くなるまでウト〳〵してゐました、イヽエちつともこわくありませんわ、それだけに飛行機はいゝですわね……

……主人もこの縁談がありました頃は何だか不安でした、大阪にゐる兄だけがすつかり乘氣になつて……でも考へて見るとずい分速急でしたわ、この三日に初めて見合をすまして七日にはもう德島市で結婚式、そして九日にはすぐ空の旅行に出るなんて……

朗かな顏に浮ぶ微笑は新婚の甘い追憶か？
ずい分お睦まじい御旅行だつたでせう？
まあいやだ！他のお客樣方の目もあるんですもの、まさかれこゝもさたぢ〳〵の形
無遠慮に追窮するさ
「で御主人は？」
今日は京城に行つてる筈です。何時も義兄さん（乾飛行士）と一しよに大連、京城間を飛んで居りますが、昨日（十三日）の朝一週出發したんですけれど天候がわるくて三時間飛んで引返して參りました、十四日朝又早く出かけましたがこのお天氣では無事につきましたやら……

×

眞新らしい箪笥や鏡臺や針箱などの未だ落つきなく据ゑられた八疊の座敷で、窓の外に唸る風の音と黄塵に、美しい新夫人の眉が鳥渡曇りました（寫眞は新夫人やす子さん）

蓄音機販賣紛爭解決

滿鐵消費組合納入のヴイクター製品に對する消費組合の組合員への第二拂戾問題に端を發した全滿蓄音機組合對チウリン商會との紛爭は當業者間に種々の宣傳さへ行はれ紛糾を重ね組合幹部の上京、日本ヴイクター社長サマラ氏、支那ヴイクター社長ルイス氏等の來連實狀調査となり種々調停を試みたが、遂に解決に至らず、この問題を要するに滿洲において支那ヴイクター並に日本ヴイクター兩社の販賣區域の曖昧なるにより發せるものなりとの結論に達し、最近その販賣區域を明確にし、關東州内を日本ヴイクターの區域とし山東洋行に與へ州外を支那ヴイクターの區域とし、チウリン商會に各々一手販賣權を與へることに決したものゝ如く五月一日より實施に至る模樣である

支那語講習會
三學校で開催

關東廳では一般民衆に支那語普及の目的を以て來る二十四日から大連朝日、同春日兩小學校並に沙河口公學堂に於て支那語講習會を開催するが、期限は一ケ年、十學級の豫定で授業日および教授時間は三ケ所とも每週月、水、金の三日間午後七時より同九時まで二時間である、同會の特色は入會金や月謝が不要である事、老幼男女の別なく誰でも入會出來る事、多年支那語教授に經驗深き講師が親切に教授するため上達が速かである事等で入會希望者は二十二日まで右講習會場まで申込手續をなして貰ひたいと

滿鐵兩小蒸汽
甘井子で使用

さきに滿洲船渠旅順工場にて進水式を擧げた新造滿鐵小蒸汽海洋丸鳳鳴丸兩船は來る廿七日試運轉を行ひ五月一日旅順より廻航の上作業に從事するが、主として甘井子埠頭專用船として用ゐる豫定

農畜產の品評會
大連農會で今秋開催

大連農會では不振の農村を鞭撻し動もすれば委靡沈滯されんとする各種の農事改良、獎勵施設を旺に喚起し斯業の振興に資すると共に大連市民の臺所さ直接重大な關係ある農畜產品の改善を促進し市民の福利を增進する意味において農畜產品綜合品評會を催すことゝなり、三千六百六十圓の豫算を計上し愈々今秋開催するに決し、十四日午前十時半より民政署に評議員會を開き左の如き要項を可決々定し正午休憩、午後引續き品評會々則の審議を續行字句修正の上可決午後三時散會した
一、出品の種類（イ）穀菽 包米、高粱、粟、水稻、綠豆、大豆及是等の加工品（ロ）特用作物 實棉及び操棉其他（ハ）蔬菜 根菜類、瓜類、葉菜類及び是等の加工品（ニ）果實 苹果、梨、葡萄及果實加工品（ホ）蠶 繭及其の加工品並に器具機械（ヘ）家畜 家禽及その加工品並に器具機械飼料（ト）產駒 州内改良產駒並に關係器具機械（チ）豚肉及其の加工品
なほ會期は十一月一、二、三の三日間で會場は連鎖商店 向の中央土地會社所有廣場、觀覽者の利便を圖るため州内汽車、汽船及び自動車賃錢の割引すべくそれ〴〵關係機關に交涉しこれが實現を期することになつてゐる

鯛生金山罷業惡化

【長崎十四日發】本邦有數の金山大分縣日田郡の鯛生金山では坑夫六百八十名中八十四名がこの程祕かに大衆黨に入黨したことを知り本月初め首謀者と目さるゝ六名を解雇し三十名を脫黨せしめたので坑夫側大いに激昂し爭議者は即時復職その他十三ケ條の要求を提出せしも全部蹴つけられ更に大衆黨を脫せぬ四十五名を馘首せるより愈々爭議化し會社側は二十餘名の柔道有段者を雇入れ高壓手段を講ぜるより會社擁護者と坑夫側との大亂鬪を演じ十三日來對立の不穩なる形勢にあり坑夫側は巧に黨本部と連絡を取り全山を總罷業せしめんと畫策し爭議は愈々激化するに至り形勢險惡となつた

北平文化指導の委員會近く成立
李石曾氏方針を語る

一週間以内に北平へ赴き胡若愚氏と共に委員會の組織を進める北平文化指導委員會の要務で來奉張學良氏と協議中の李石曾氏は語る
が委員はすべて義務職で文學美術家を招聘する、發展計畫は十ケ年の豫定で初年度の經費は五百萬元を計上し目下捻出中だその後の經費は委員大會で定めるが國民會議閉會後蔣介石、張學良兩氏を始め全委員北平に參集し大會を開くことになつてゐる第四次全國代表大會は國民會議のため延期されてゐるが今年内には召集する【奉天電話】

濱松・大連間を翔ぶ重爆擊機は純日本製

既報の如く濱松、大連間の野外長距離飛行演習は來る十七日から向ふ四日間にわたり決行するが、使用機は八七式重爆擊機で全金屬製の純日本產、わが國現用機中最大を誇り一臺約三十萬圓を投じたものである、今回の飛行距離は約千六百キロ、約十二時間を要するが、これが成績如何は大いに注目されてゐる【寫眞は飛來する重爆擊機】

大連神社氏子役員總會

大連神社春の祭は例年通り今年も來る五月九、十、十一日の三日間盛大に行はれるが、このお祭りの準備旁々昨年秋祭りの決算報告や氏子總代の補缺推薦やらで十四日市會議場で氏子役員總會を開いた、出席者は神社神官、市理事者市會議員、區長、神社評議員等六十餘名、左の事項を協議したが、大祭諸係總長に石本鏆太郎氏を推薦、同豫算は昨年より九十圓を增して六千百五十五圓を計上、六年度大連神社收支豫算は昨年より三百四十八圓を增加し二萬六千四十七圓に決定、御造營に關する工事經過の報告などあり原案を可決し同三時閉會した、因に協議事項左の通りである
一、大連神社春季大祭執行の件
二、春季大祭諸係總長、副總長、各係長、各係員推薦の件
三、春季大祭豫算に關する件
四、昭和六年度大連神社收支豫算に關する件
五、昭和五年度秋季大祭決算報告の件
六、氏子總代補缺に大内成美氏、滿日社長松山忠二郎氏を推薦の件
七、大連神社諸係改選の件
八、造營に關する件
九、其他の件

全日本卓球大會
滿洲の河田選手出場

滿洲卓球協會では來る二十六、二十七日兩日大阪實業會館において開催の日本卓球協會主催全日本卓球選手權大會並に東西對抗戰出場の滿洲代表選手派遣に關し役員協議の結果本月十二日協會主催本社後援の下に擧行された全滿洲卓球個人選手權大會に優勝した河田選手を推薦することに決定、十四日滿洲卓球協會によつて日本卓球協會宛で申込みをなしたが河田選手は來る十八日出帆の定期船ほんこん丸で遠征の途に就くことになつた

繩張爭ひで漁民亂鬪
大分縣下で

【東京十四日發】大分縣北海部郡佐賀關漁民對津久見町杵築町附近漁民は豫てより漁場繩張り爭ひを續けゐたが十三日午後三時頃佐賀關漁民は杵築漁民の漁區侵害の目的で二隻の漁船に松丸太に大石を括りつけ海中に投じ居たる杵築町漁民が發見し直に右漁船と乘組員二、三十名を捕虜としたが之を聞いた佐賀關漁民は發動船五隻漁船數隻に二百五十名乘込み竹槍等を携へ逆襲し海上にて大亂鬪を演じ双方二十餘名の負傷者を出したが、急報に依り杵築署より多數警官出張し目下關係者を取調中である

裏長山列島の測量

二等海防艦「滿洲」（一、四五〇噸）艦長栗林今朝吉中佐以下准士官兵員約二百七名は本月より今秋十月迄裏長山列島附近の測量任務に從事する由で補給のため大連へは四月十八日、五月十七日、六月十八日の三回、旅順へは三十日、六月一日の三回それ〴〵寄港する由

電車河中に棒立ち
乘客五名輕傷

【福岡十四日發】十四日午後二時五十分福岡市東今川橋姪の濱間軌道電車四十號が姪の濱發し東今川橋に向ふ途中室見川橋上で脫線更に鐵欄を越え二間餘の河中に棒立ちに墜落五名の重輕傷者を出した

公太堡農場に牛疫が發生

東亞勸業公司公太堡農場に牛疫發生し二頭斃死し二頭罹病せることを發見したので同公司の小田部獸醫今井助手の兩名は現場を調査し廿三頭の牛に注射を行つた【奉天電話】

滿鐵婦人協會總會

滿鐵婦人協會にては來る十九日午前十時より星ケ浦星乃家にて昭和六年度總會を兼ての會員親睦會を催すが、席上幹事の五年度事業報告、新幹事の紹介等を行ひ來賓の挨拶、有志の感想談もある

髮を黑く長くつやを出し赤毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぐ事妙
九條公爵家其他華族方御常用之榮を蒙れり
本舖大阪西區靱中通一 三宅堂

藥商出願者試問

關東廳の本年度管内藥品販賣營業出願者の試問は十四日午前九時から衞生課係官立會の下に正午迄筆答午後は口頭試問を行つたが、受驗者は大連長春其他沿線の出願者十二名で中には女子も一名あつたが、本年は昨年賣藥請賣業者のみは試問を廢し警察署長の許可事項に改めたためか受驗者は昨春の四十三名に較べると三分の一以下に減じた

大商、廣島野球戰

十四日午後三時より實業グラウンドにて擧行の筈であつた廣島倶樂部對大連商業の野球は突風のため十五日午後三時より同所にて擧行に變更された

家出搜查願

市内沙河口裾野町五六坪機アヤ（三二）は八日朝突然家出したまゝ行方不明となり家族は各方面を搜査したが遂に判明しないので十四日朝沙河口署へ搜查願を出した尙アヤは精神に多少異狀を呈して居ると

タイピスト養成所

滿鐵タイピスト養成所では曩きに施行した入所試驗成績に依り新入生の詮衡中であつたが十四日決定した、新入生九名、委託生二名である

水上署射擊會

水上警察署にては十四日午前午後にかけ全署員を二班に分けて春日池畔において春季射擊大會を催した

長崎縣人會

來る二十九日星ケ浦水族館構內廣場に於いて一大家族會を開き縣人各位の親睦を計る筈で會費一圓にして當日は瓜合戰大運動會、福引等に外に酒、サイダー、壽しなどを配る由にて參加希望者は播磨町長崎縣人會事務所（電話五〇三七番）まで申込まれたしさ

けふの滿日講堂

婦人の嗜みとして相應しい花道の大講習會は午後一時より四時まで三階講堂に於て、なほ新たに申込者は鉛筆、ノート及會費二日分金一圓四十錢持參の上會場受附に申出られたい

エロの商品化には取締當局も隨分手を燒いてゐるが、エロの總本家ともいふべき逢坂町の朝鮮料理店では、聯合艦隊の將士を吸收するエロ戰術を發明した

……◇……

先づ「勉强することのハナシですヨ」で引つ張りこんで歡迎の熱誠をコメた赤飯を出して「アナタこれおあがんなさいヨ、ウマイことのハナシですヨ」と勉强ぶりを發揮して、贋でも應でも遊ばなくつちやあ歸れないやうに仕向ける

……◇……

さて——いよ〳〵歸る段取になると、怪しげな電氣寫眞を渡して「又、來年來ることのハナシですヨ、忘れないでシッカリ抱いてゐることのハナシですヨ」とエロ氣たつぷりで送り出す

……◇……

貰つた連中、艦へ歸つて後朝の別れを思ひ出して僚友に、その寫眞を見せびらかす、そしてそんなにモテる家ならとばかり我も我もと詰めかけるといふエロ戰法、これが奏功して寫眞と赤飯を出す店はウンと繁昌したそうだ

映畫『戰友』觀賞會
獨逸映畫「スパベンタ」と併映
十五日から常盤座で晝夜二回
本紙讀者は階下四十錢階下三十錢に割引
後援 在鄉軍人全滿聯合支部
後援 滿洲日報社

虹と兜虫 (98)

龍膽寺雄 作　一木 寧 畫

廢金鑛（六）

「待て!」

金槌をさげて廢鑛の薄暗へ一と足踏ん込んだ長鵬は、不意にうしろに續いた拳へ肩を抑へて、小さく聲をひそめるんでした。

「……………?」

「爺いめ出てくるぜ」

「出て來る?」

「叱ッ!」

——砂金を隱して置くところは見つかつた。金氣狂ひの針鬚老人はその秘藏物の愛撫で今夢中だ! 多少手荒なことをしても機會を逃さずに、砂金を爺いから引ツたくつちまへ! そのつもりで、重たい金槌を片手に、もしかしたら爺いの腦天をこいつで叩き潰してでも、——と、廢鑛の中へ引ッ返しかけた長鵬と拳との前へ、獸の樣に地べたをゐざり乍ら、當の針鬚老人が闇の奧から匍ひ出して來たんです。

白いよごれた髭、視力の薄れたショボ／＼眼、のびた髪、——枯れ木の樣な節くれだつた手脚。

さすがの長鵬も拳も、思はず廢坑口の岩壁に身を寄せて、そこへ立ちすくんで仕舞ふんでした。

金、金、金!

廿年これに執着して、この淋しい廢金鑛に籠つて堅と金槌とを握つて、遂に氣の狂つた年寄。今はろく／＼眼も見えず、腰も自由には動かせなくなつて、尚昔の執着を忘れず、人氣のない廢坑の闇の中で、掘りためた砂金を戀人の樣に愛撫してゐる針鬚老人。まるでそれは人間欲望の餓鬼の姿です。

一人娘のお菊は昨日からガラメキ鑛泉へ惡女街に誘拐されて行つて、女郎屋へ叩き賣られようとしてゐる。

廢坑の口には、——そこの暗い岩壁に蝙蝠の樣に吸ひついて、自分の命と砂金とを覘つて兩惡黨が息をひそめて忍んでゐる。

ズルリ!

ズルリ!

冷たい濡れた岩床をボロに包まれた骸骨の樣な腰で匍つて、——坑の奧から春の陽ざしの明るい外へと出て行くんでした。

ほつとして長鵬は、老人のあとを[illegible]つて見送るんです。

「畜生!行つちまやがつた……」

さうして、手にした重たい金槌を振つて見せて、殘忍に笑つて、

「命拾ひしやがつたナ、野郎」

「萬事うまく行つたぢやれえか」

拳もほつとして、

「この隙に盜み出しちまふか?」

「言ふまでもれえ!」

長鵬はつぶやくんです。

「ま、手荒なこともしれえですんだで」

——坑の外にはナマ暖かい春風が櫻をほころばしかけて居るのに坑の奧にはまだ冬の頃の冷たさがしみついて居るんで。す冷たい雫がポタリポタリと天井の岩盤から落ちて、それがところどころ床に水たまりを作つてゐます。

長鵬と拳とはさツき見覺えて置いた岩壁の横孔から、そこのとツつきの板戸を押し開けて、例の砂金の隱し場所へと素捷こく忍び込むんでした。

懷中電燈の赤らんだ光芒がそこゝにまるく移動して、やがて岩壁の床に近い一部に竈の樣な小さな刳穴を見つけるんです。

「あの中ぢやれえかな?」

拳は聲を忍ばせるんです。

「さうだろ」

長鵬はすぐに床にひざまづき、つけはなしの懷中電燈を床に轉がしておいて、洞の奧へずつと手を差し込むんです。

「どうでえ。あつたかい?」

「うむ」

長鵬は蟹の樣に地べたへ腹匍つて、それから不意に呻る樣に

「あつた!」

新刊紹介

▲婦選（四月號） 價十錢、東京市麹町區麹町婦選獲得同盟

▲畜產雜誌（四月號） 實費二十錢、北海道畜產協會

▲婦人と新社會（四月號） 十錢、東京市四谷區南伊賀町婦人と新社會

けふの放送

大連 JQAK

四月十五日午後七時（少年少女の夕）

▲ニュース▲挨拶 西本願寺 岩本海量▲合唱「花祭のうた」「佛の御手に」大連本願寺日曜學校生徒、大連幼稚園生徒▲童謠「雀おどり」大連幼稚園勝田光子外三名▲同「こん／＼小山」日曜學校森鈴子外五名▲合唱「ねずみの密航」橘詰武男外七名▲劇「入口と出口」日曜學校女子部生徒▲童謠「夕やけ小やけ」同梅本廣家外三名▲同「お月さま」大連幼稚園勝淵俊子外二名▲獨唱「小人の王樣」日曜學校寶性周子▲童謠「ねぎ坊主」大連幼稚園島羽秀子外二名▲劇「桃太郎」同黒澤皎子外七名▲お話 高田先生▲童謠「夢買ひ」日曜學校寺澤糸子、中山ヌ子▲同「甘茶」同西本房子外五名▲同「黄金の鈴」大連幼稚園林靜子外三名▲同「春が來る」日曜學校石川一松外二名▲讃佛歌「ルンビニの歡び」有志▲おしまひ▲[illegible]福永先生▲ラヂオ體操▲職業紹介事項▲料理獻立▲天氣豫報

東京 JOAK

四月十五日午後六時二十五分

▲講演「佐久間象山を懷ふ」海軍大佐 輪波豐一▲清元「深山櫻及兼樹振」淨瑠璃清元正太夫、同巴榮太夫、三味線 清元壽之助、上調子同榮一▲落語「棒屋」柳亭魚樂▲長唄「限り安宅の松」唄吉住小桃次、同小寅次、三味線 稀音家和三郎、同和喜次郎

春季圍碁大會 一等決勝戰

三級 宗像主一氏　五級 二子 大壽長太郎氏

—【2】—

○二一 レの十四　●二二 タの十四　○二三 タの十三　●二四 ヨの十四
○二五 レの十五　●二六 レの十六　○二七 レの十二　●二八 カの十六
○二九 ニの六　●三十 ヘの九　○三一 ヘの三　●三二 ホの五
○三三 ニの八　●三四 ヌの三　○三五 ヘの五　●三六 ホの六
○三七 ニの九　●三八 ヘの六　○三九 ハの十　●四〇 トの五

▲清水三段評 黒廿八は定石ではあるが此場合には（い）に打つ方が適切である白廿九此場合には（ろ）に掛かる方がよいと云ふのは白が斯く廿九又は（ろ）と掛かれば黒は三十に打つことが見え透て居るからである黒卅四は卅七に應じて居るがよい黒卅八も又卅九に引くがよろしい

○一五（六の五に黏く）